

ごあいさつ



平素より私ども南都銀行をご利用、お引き立ていただき誠にありがとうございます。

このたび皆さまに平成24年3月期の業績や当行の取組みなどをお伝えするため「ミニディスクロージャー誌/第124期営業のご報告」を作成いたしました。ご覧いただければ幸いに存じます。

わが国経済は原油高や電力供給の制約などの下押し要因はあるものの、全体として景気は緩やかに持ち直しています。一方奈良県を中心とする地元経済につきましては雇用や個人消費が改善傾向で推移するなど一部に持ち直しの動きもみられますが、生産活動は依然として低調な状況が続いています。

こうしたなか当行は昨年4月にスタートさせた中期経営計画「ベスト・バリューNANTO」(期間3年間)に基づき地域密着型金融をより一層推し進めていくとともに、「フェイス・トゥー・フェイス」の営業をさらに展開してまいります。24年度につきましては、地域のお客さまの利便性の向上や各種コンサルティング機能を十分に発揮した課題解決型(ソリューション)営業による付加価値の高いサービスの提供を通じて、お客さま満足の向上と収益力の強化に注力する所存です。

役職員一同、中期経営計画の達成に向け精一杯努力する所存でございますので、今後ともより一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年6月

取締役頭取

植野康夫